

平成23年4月砥部病院

高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo. 60

ボランティアグループ KAWA(かわ) ミニコンサート

曲目

1. ひな祭り
2. さくら21
3. わらべ唄 メドレー
4. 青い鳥
5. 三枚のおふだ(昔噺の語り)



3月9日は恒例 KAWA(かわ)のみなさんによる桃の節句コンサートがありました。センター5階には、80人ほどの方が集まり、会場いっぱいの人でした。その期待に十分にこたえていただき、大満足の内容でした。アンコールに「荒城の月」をリクエスト、センターの方に踊りをお願いし、盛り上がりました。KAWAのみなさん、ありがとうございました。

KUMAのつぐやき



KAWA コンサート終了後は、各フロアで銘酒「城川郷」の酒粕で作った甘酒を一口ずつ味わいました。これも恒例になりつつあり、楽しみにしている方もいました、(^o^)



4月は、「響やまゆり会」の皆さんが、カラオケや踊りを披露していただきます。平成23年4月13日(水)午後2時～センター5階にて行います。お楽しみに。

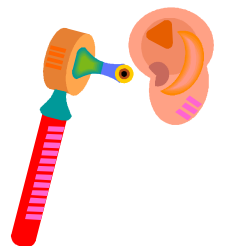
また翌4月14日(木)午後センター5階にて、音楽療法のセッションが行われます。当センターでは、「歌の時間」をさまざまな形で用意しており、楽しみながら、全身の機能回復の機会にしております。

昨年に引き続き、日本臨床心理研究所所長 精神科医松井紀和先生が山梨県から来県されます。音楽の先生、職員、センターの方と参加します。



平成23年4月聴こえ・補聴器相談

補聴器の調子や補聴効果についてご相談したい方は、事前にご連絡ください。月2回相談日を設けています。また随時ご相談に応じます。



東北地方太平洋沖地震お見舞い申し上げます。

砥部病院でも義援金を集めております。災害発生後、災害に関するニュースが連日報道されました。事実の情報収集は大切ですが、ショッキングな映像や憶測の繰り返し報道は、誰しも混乱と不安を増強します。言葉の認知力が低下した認知症の方には、必要以上に強く感情が揺さぶられます。そのためセンターでは、地震発生後、DVD上映や活動の機会を増やして、対応しました。

編集：砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室(文責 武田)
相談員:中平(512)・岡田(513)・武田(516)までお気づきの点がありましたら、
ご連絡ください。